

令和4年9月5日

会員各位

公益社団法人奈良県柔道整復師会
会長 川口 貴弘

新型コロナウイルスについて
(情報提供)

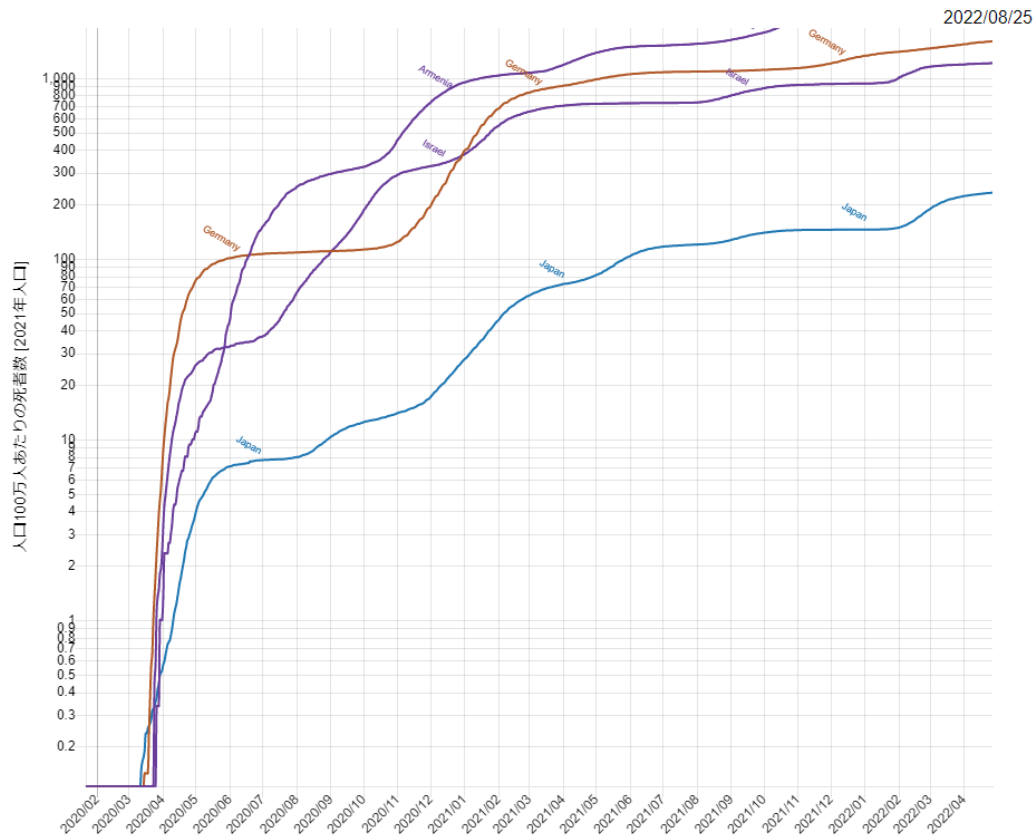
前略失礼いたします。

4学会（日本感染症学会、日本救急医学会、日本プライマリ・ケア連合学会、日本臨床救急医学会）による声明が出されたことから、厚労省において事務連絡として以下の内容が発出されました。医療機関における救急搬送困難事案の解消に向けた取組として、ご一読ください。

そのほか現状に係る資料を添付いたしております。

草々

- ・症状が軽い場合は、**65歳未満**で基礎疾患や妊娠がなければ、限りある医療資源を有効活用するためにも、検査や薬のためにあわてて医療機関を受診することは避けること
- ・症状が重い場合や、**65歳以上**の方や基礎疾患がある方、妊娠中、ワクチン未接種の方などは、重症になる可能性があるため、早めにかかりつけ医や近隣の医療機関へ必ず相談、受診（オンライン診療を含む）すること
- ・救急車を呼ぶ必要がある症状は、顔色が明らかに悪い、意識がおかしい（意識がない）、日常生活で少し動いただけでも息苦しい、肩で息をしている、などがあり、このような場合には救急車を呼ぶことをためらわないこと
- ・救急車の利用の判断に迷う場合には、普段からの体調の把握をしているかかりつけ医への相談、各種相談窓口などを活用すること



アメリカ・ドイツ・イスラエル・日本の100万人あたりの死者数
札幌医科大学HPより

ワクチン接種歴別の新規陽性者数（8/8-8/14）

	未接種			2回目接種済み (3回目接種済みを除く)			3回目接種済み			接種歴不明
	新規陽性者数 (8/8-8/14の合計)	未接種者数 (8/14時点)	10万人あたりの新規陽性者数	新規陽性者数 (8/8-8/14の合計)	2回目接種者数 (3回目接種者数を除く) (8/14時点)	10万人あたりの新規陽性者数	新規陽性者数 (8/8-8/14の合計)	3回目接種者数 (8/14時点)	10万人あたりの新規陽性者数	新規陽性者数 (8/8-8/14の合計)
0-11歳	121,664	10,610,422	1146.6							
12-19歳	20,595	2,197,726	937.1	33,113	3,422,045	967.6	20,821	3,308,857	629.3	28,063
20-29歳	24,974	2,401,108	1040.1	45,175	4,029,974	1121.0	59,299	6,291,390	942.5	38,968
30-39歳	23,622	2,826,327	835.8	42,912	3,895,228	1101.7	72,011	7,573,403	950.8	43,954
40-49歳	18,742	3,170,181	591.2	37,286	3,905,888	954.6	89,243	11,279,654	791.2	43,644
50-59歳	11,516	1,211,182	950.8	18,811	2,369,242	794.0	81,556	13,184,144	618.6	31,741
60-64歳	3,013	609,969	494.0	3,815	549,736	694.0	31,610	6,238,222	506.7	10,923
65-69歳	2,041	1,051,695	194.1	1,981	336,567	588.6	25,974	6,696,124	387.9	8,195
70-79歳	3,109	858,643	362.1	2,746	547,920	501.2	42,624	14,787,828	288.2	13,980
80-89歳	2,157	27,440	7860.8	2,011	377,492	532.7	26,291	8,622,528	304.9	10,177
90歳以上	980	-	-	797	128,002	622.6	11,625	2,273,161	511.4	4,891

※ HER-SYSに登録されている新規陽性者を、不明を含むワクチン接種歴の有無で分けて集計し、報告日における新規陽性者数の7日間の合計を算出。(データは8月15日参照。データは日々更新され、今後最新のデータが反映される。)

※ ワクチン接種歴が未記入の場合、令和4年4月20日までのADB提出データでは未接種に分類していたが、5月11日以降のADB提出データでは接種歴不明に分類している。

※ HER-SYSに年齢情報がない者は含まれない。また、日本最高齢(令和4年8月15日現在)を上回る年齢で届出があった者はいずれにも含まれない。

※ 新規陽性者には無症候感染者も含まれる。

※ 10万人あたりの新規陽性者数は、7日間の新規陽性者数の合計を期間の最終日(8/14)のワクチン接種の有無で分けた人数で割り人口10万人対に換算したものであり、結果の解釈には留意が必要。

※ ワクチン接種者数は、ワクチン接種記録システム(VRS)に報告されている報告データに基づき算出。(データは8月15日参照。データは日々更新されるため、接種から記録されるまでにはタイムラグがあり、今後最新のデータが反映される。)

※ 未接種者数は各年代の人口の総計から接種済みの人数を引いて算出。また、年齢階級別人口は、首相官邸ホームページの公表データを使用(総務省が公表している「令和3年住民基本台帳年齢階級別人口(市区町村別)」のうち、各市区町村の性別及び年代階級の数字を集計したものを利用。)

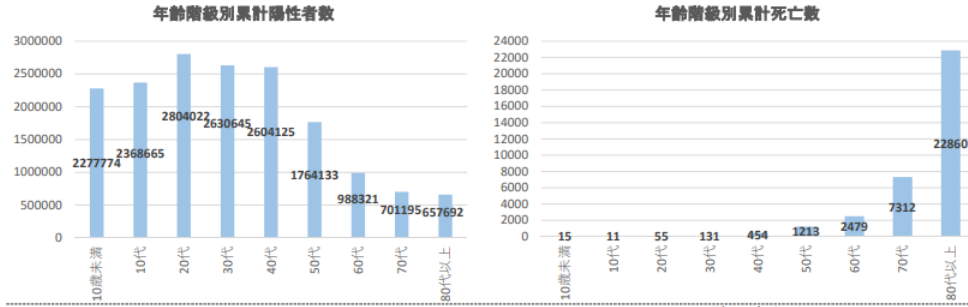
※ 接種済みの人数が年齢階級別人口を超える場合は、未接種者数及び10万人あたりの新規陽性者数を“-”で示す。

※ 令和4年6月30日に発生届様式が変更されたため、同年7月1日以降のデータでは、変更後の発生届様式に基づくHER-SYSデータを使用している。なお、8月4日以降のデータでは、地域の感染状況等を踏まえ、ワクチン接種歴を含め届出項目のさらなる削減が可能となっている。

表記の期間内に発生した新規陽性者数を単純に集計したものであり、ワクチン接種から検査までの期間が考慮されていないこと、新型コロナウイルスの感染歴等の背景因子が異なる可能性があること等から、本データによりワクチン接種による予防効果が明らかになるものではない。なお、ワクチン接種については、有効性の分析を行った学術論文等に基づいて、厚生科学審議会での議論を経て決定されており、本データに基づいて決定されているものではない。

新型コロナウイルス感染症の国内発生動向（速報値）（週次）

（陽性者数・死亡者数） 令和4年8月23日24時時点



陽性者数(人)

	10歳未満	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代以上	年齢階級計
計	2,277,774	2,368,665	2,804,022	2,630,645	2,604,125	1,764,133	988,321	701,195	657,692	16,875,107
男	1,181,718	1,285,946	1,410,144	1,285,861	1,257,768	868,077	489,121	345,171	235,343	8,369,331
女	1,096,056	1,072,719	1,393,878	1,344,784	1,346,357	896,056	499,200	356,024	422,349	8,505,776

致死率(%)

	10歳未満	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代以上	年齢階級計
計	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.3	1.0	3.5	0.2
男	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.4	1.5	4.8	0.2
女	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.6	2.7	0.2

死亡者数(人)

	10歳未満	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代以上	年齢階級計
計	15	11	55	131	454	1,213	2,479	7,312	22,860	37,248
男	7	9	38	96	342	959	1,893	5,144	11,273	19,962
女	8	2	14	35	112	249	580	2,154	11,512	14,808

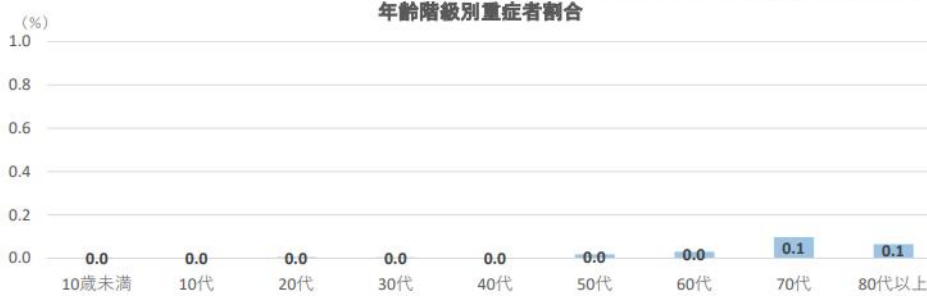
【致死率】
年齢階級別にみた死亡者数の陽性者数に対する割合

注1：現在厚生労働省HPで毎日更新している陽性者数・死亡者数は、各自治体がウェブサイトで公表している数値を積み上げたものである。これに対し、本「発生動向」における陽性者数・死亡者数は、この数値を基に、厚生労働省が都道府県に詳細を確認できた数値を集計したものであるため、両者の合計数は一致しない。
注2：本「発生動向」における死亡者数・陽性者数の各年代の「計」には、年齢階級が明らかであるものの都道府県に確認してもなお性別が不明・非公表の者の数字を含んでいるため、男女のそれぞれの欄の数字の合計とは一致しない。
注3：本「発生動向」における死亡者数・陽性者数の「年齢階級計」には、性別が明らかであるものの都道府県に確認してもなお年齢階級が不明・非公表の者の数字を含んでいるため、各年齢階級のそれぞれの数字の合計とは一致しない。

新型コロナウイルス感染症の国内発生動向（速報値）（週次）

（重症者割合）

令和4年8月23日24時時点



重症者割合(%)、重症者数(人)、入院治療等を要する者(人)

	全体	10歳未満	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代以上
重症者割合 (%)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.1
重症者数 (人)	552	9	3	7	8	15	29	44	104	93
入院治療等を要する者の年齢構成が把握出来ている都道府県における「重症者数」と及び「入院治療等を要する者」は以下の通り										
重症者数 (人)	263	1	0	5	4	1	15	17	42	30
入院治療等を要する者 (人)	810,487	92,741	90,187	108,559	107,855	116,710	87,697	58,249	43,669	46,618

【重症者割合】
年齢階級別にみた重症者数の入院治療等を要する者に対する割合(ただし、重症者割合については、入院治療等を要する者の年齢構成が把握出来ている都道府県のみについて計算したもの)

注1：現在厚生労働省HPで毎日更新している重症者数は、各自治体がウェブサイトで公表している数値を積み上げたものである。これに対し、本「発生動向」における重症者数は、この数値を基に、厚生労働省が都道府県に詳細を確認できた数値を集計したものであるため、両者の合計数は一致しない。
注2：本「発生動向」における重症者数等の「全体」には、都道府県に確認してもなお年齢階級が不明・非公表の者の数字を含んでいるため、各年齢階級のそれぞれの数字の合計とは一致しない。